

公益社団法人仙台青年会議所 2015年度 広報誌



# のぞみ



Public relations magazine "NOZOMI"



理事長対談

金峯山修験本宗 慈眼寺 住職

## 塩沼亮潤

大阿闍梨

### ×

公益社団法人仙台青年会議所 第64代理事長

## 金ヶ崎政伸

### しあわせを実感できる仙台に向かって

### 第46回仙台七夕花火祭

### まちの魅力協働発信プロジェクト

～ Together in Sendai ～

- \* キャンドルナイト2015
- \* しあわせな黄色いハンカチプロジェクト
- \* 仙台・長春友好交流会のご報告
- \* 2015年度上半期報告
- ・コラム「和敬清寂」・仙台JC OG&現役 合同女子会開催

仙台名物

牛たん定食

仙台牛

A-5ランク

仙台牛赤身ステーキ

名物逸品

ゆでたん

牛たん 東山

HIGASHIYAMA

昔ながらの製法で熟成させた  
東山自慢の牛たん定食を  
ご賞味下さい。

仙台名物 牛たん 東山 仙台牛の専門店

ご贈答商品のご案内

**ご贈答に** 仙台名産贅沢牛たんセット

■牛たん焼塩140g×2  
■牛たん焼味噌140g×1  
■ゆで牛たん120g  
■仙台牛の佃煮120g

0008 6,500円(税込)



**本場手造** 仙台名産牛たん詰合せセット

■牛たん焼塩140g×1  
■牛たん焼味噌140g×1  
■牛たんソーセージ80g×2本  
■仙台牛の佃煮120g  
■仙台牛ハンバーグ120g  
■牛たんハンバーグ160g

0009 6,200円(税込)



**仙台名物** 本場手造り牛たん詰合せ

■牛たん焼塩140g×2  
■牛たん焼味噌140g×1

0010 4,600円(税込)

**人気商品** 本場手造り牛たんとゆで牛たん詰合せ

■牛たん焼塩140g×1  
■牛たん焼味噌140g×1  
■ゆで牛たん120g

0011 4,600円(税込)

**美味三品** 本場手造り特選3種牛たん詰合せ

■牛たん焼塩140g×1  
■牛たんハンバーグ160g×2  
■牛たんソーセージ1本80g×2本

0012 4,400円(税込)

ご注文はお電話またはインターネットでご注文いただけます。

《お電話で》

(株)ひがしやまフードサービス お客様センター  
022-712-4129

《インターネットで》[直営店]

<http://www.39tan.com>

店舗のご案内 [炭焼牛たん東山 仙台北店]  
〒980-0021 仙台市青葉区中央2-6-30  
022-263-4129

[炭焼牛たん東山 仙台北店別館]  
〒980-0021 仙台市青葉区中央2-11-28  
022-213-5529

仙台名物 炭焼牛たん 東山 HIGASHIYAMA

# 理事長挨拶

仙台青年会議所(仙台JCI)は、戦後の復興期に「新日本の再建は我々青年の仕事である」との志のもと、東京から青年会議所運動が始まり、今から64年前の1951年3月15日に東北で初めて、全国で11番目の青年会議所として発足しました。

現在、全国に697の青年会議所があり、明るい豊かな社会を築いて行くために各地で運動が展開されており、本部であります国際青年会議所(Junior Chamber International)は今年100周年という大きな節目を迎えました。

仙台JCIは本年「和敬清寂」しあわせを実感できる仙台に向かって「」をスローガンに様々な活動を行なっています。

私たちが和敬清寂の精神を持ってJCI活動に取り組むことで、身近な人々との信頼関係を構築し、活動を理解していただくことで意識を変革し、それがやがて家庭や学校、職場や地域に広がり、お互いを尊重し合う人たちが増えていくことによって、争いや蟠りが減り、皆がしあわせを実感できるまちが実現されると確信しております。

これからも仙台JCIは地域に根ざした活動を実施し、市民の皆様から必要とされる組織であり続けるために邁進してまいりますので、ご理解ご協力の程、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

公益社団法人仙台青年会議所 第64代理事長

## 金ヶ崎 政伸



|     |                     |                       |
|-----|---------------------|-----------------------|
| *経歴 | 1976年 11月22日生まれ     |                       |
|     | 2008年 仙台青年会議所入会     | 2012年 子どもの未来創造委員会 委員長 |
|     | 2009年 事務局次長         | 2013年 広報渉外室 室長        |
|     | 2010年 七夕花火祭特別委員会 委員 | 2014年 副理事長            |
|     | 宮城ブロック協議会 総務委員会 委員長 | 日本青年会議所LOM支援委員会 委員    |
|     | 2011年 メディア戦略委員会 委員長 | 2015年 第64代理事長         |

### 03. 理事長挨拶

### 04. 理事長対談

しあわせを実感できる仙台に向かって

金峯山修験本宗 慈眼寺 住職

塩沼亮潤 大阿闍梨

×

公益社団法人仙台青年会議所 第64代理事長

金ヶ崎政伸

### 10. 第46回仙台七夕花火祭

### 13. まちの魅力協働発信プロジェクト

Together in Sendai

公益社団法人仙台青年会議所 2015年度 広報誌



Public relations magazine "NOZOMI"

## 目次

14. キャンドルナイト2015

15. しあわせな黄色いハンカチプロジェクト

16. 仙台・長春友好交流会のご報告

仙台JC OG&現役 合同女子会開催

17. コラム「和敬清寂とは」

18. 2015年度上半期報告

19. 編集後記

# しあわせを実感できる仙台に向かって

吉野山金峯山寺1300年の歴史で2人目となる大峯千日回峰行満行を達成した塩沼大阿闍梨。  
しあわせな仙台に向かって、日本の伝統文化や精神性を子どもたちや身近な人たちに  
発信することの大切さを金ヶ崎理事長と本音で熱く語り合う。

金峯山修験本宗 慈眼寺 住職

本  
の  
ご参拝は  
履物を  
脱いで  
お願い  
します

## 塩沼亮潤

### 大阿闍梨



謙虚さと素直さが無いと

成長しない。(塩沼大阿闍梨)

**金ヶ崎** 公益社団法人仙台青年会議所の金ヶ崎政伸と申します。本日は、よろしくお願ひいたします。

**塩沼** 塩沼と申します。2008年の人間力大賞(※1)の際はお世話になりました。

**金ヶ崎** こちらこそ大変お世話になりました。塩沼様が人間力大賞で会頭特別賞を受賞した2008年に私はJCに入会しましたので、当時の話は先輩方から伺っております。

**塩沼** 当時は賞の内容がわからないまま、東京での表彰式に参加しました。

**金ヶ崎** その節は本当にありがとうございます。さで、本年度の仙台JCはスローガンを「和敬清寂」と掲げ、その精神で私たちが身近な人たちと接していくことによつてしあわせな仙台の実現に向かつていく、そんな思いで今年一年間運動を展開しています。私は大学在学中に裏千家の門を叩きまして、茶道の基本理念である和敬清寂を学びました。お茶を通じて普段の生活においても、その精神で日々を過ごしています。実は大学を卒業してから3ヶ月間ほど、京都の大徳寺の塔頭である龍光院に住み込みで生活をしていました。

**塩沼** お寺のみなさんや、小僧さんと一緒にですか？

**金ヶ崎** 小僧さんは1人でした。あとは和尚様と、お寺をサポートしている方々数人と生活をしました。今思

えば生きていくことに対して、自然と向き合う中で一日が終わっていったと思います。当時は慣れないことばかりで、非常に大変でした。3ヶ月経つて帰ってきて素直に思ったことは、今までの生活で当たり前だと思っていたことがまったくもって当たり前ではなく、今の生活一つひとつに感謝しなくてはならないと強く感じました。

**塩沼** 私は19歳の時に出家して小僧になりましたが、私が修行道場に行った時の感想は「こんな楽しい所はない」でした。家もともと貧乏で大変だったので、苦痛ではありませんでした。また大きな志を胸に修行道場に入ったので、どんな辛いことも苦しいことも苦になりませんでした。修行というのは目に見えないものですが、例えば職人さんであれば、自分の技術や技量がどれだけ成長したか目で見てわかります。物を一個作るにしても、悪いところが形として表れま

す。しかし、お寺は精神面を向上させていくので、良いのか悪いのか、成長しているのかしていないのか、具体的に形として表れません。したがって、その時に成長する人と成長しない人の差が出てしまいます。2500年前に釈尊が「同じことを同じように繰り返すと悟る可能性があるが、初心の情熱を失ったのでは悟る可能性は無い」とおっしゃっています。私も修行をする中で情熱だけは失ってはいけな

昨日のことも明日のことも考えない、今が大切ということで精一杯修行に励みました。自分が一人の人間として完成するまでは紆余曲折ありますが、師匠に指摘されてもどこが悪いのかわからない、理解できない、納得できない、この三拍子揃ってしまつて迷走します。その中でいろいろな葛藤がありましたが、それが若い頃には良い修行になります。これは修行者だけではなく、一般の社会でも同じことです。お寺の人間関係がしっかりとっているのは、縦の関係については非常に厳しく言われるからです。相手に対して敬意を払うことは大事なことなので、謙虚さと素直さが無いと修行道場では成長しませんし、社会でも同様です。「君、ここおかしいよ」と言われてもわからない、理解できない、納得できない。でもそれをイメージして自分自身を改善し成長させてはじめて「良かったね」と合格が貰える。しかし、言われた時に素直に受け入れなければ成長はありません。謙虚であり素直である、そして目上の人に対して敬意を払うことが人としての基本だと思います。

**金ヶ崎** 仙台JCは青年の学び舎とも言われますが、私たちの団体も年齢や会社の規模に関係なく、その年のJCでの役割に沿って縦の区別をします。年下でも委員長であれば、委員会メンバーに対して長として役割を演じなければならないですし、そのように取り組まなければならない。そして、委員長は担当ラインや常任理事会等で指摘を受けながら、活動

※1 「青年版国民栄誉賞」として積極果敢に活動・挑戦している人間力あふれる若者に与えられる賞。日本青年会議所が1987年より主催し、文化・芸術・福祉・スポーツ・その他の活動から有名無名を問わず選出している。



に対して常に悩みもがき葛藤しながら、地域のために自分たちがリーダーシップを取って活動しています。

**塩 沼** JICも修行の場ですね(笑)

**金ヶ崎** 私も何度挫けたことか(笑)

**塩 沼** 修行道場でも古参になると、新しい修行僧さんたちの指導をする立場になります。その時に自分自身にも、彼らにも言い聞かせていたことは、「とにかく迷ったら身体を動かさないさい、身体を動かすことによって悩みが吹き飛んでしまうことがあるんです。」ということですよ。

**金ヶ崎** 確かにそうですね。私もお寺時代は何か悩みがあると、畑をひたすら耕していました。また作務では蚊に散々刺されながらも一生懸命草取りをして、約一週間かけて一周終わるころにはもう先頭の方から草が出てくる。終わりがなく疑問を感じながらもやるしかないと思ってやりました。畑作業や作務を通して、自分や物に向き合う姿勢を体感できた

思います。

**塩 沼** 身体を動かすことは良いことがたくさんあって、身体を動かす時間があると心身両面が整って来ると思えます。金ヶ崎理事長は、学生生活が終わってお寺に行かれて、その後は仙台ですか？

**金ヶ崎** はいそうですね、6代目として自分の家業に入りました。今思えば龍光院の日々は大変貴重な時間でした。もし何年かいたら帰って来なかつたかもしれないぐらい、得るものがありました。基本的なことですが、厳しい上下関係に始まり、それに伴う日々の生活の中で所作や、物を大事にすることを学びました。先程、お茶を運んでくださったお寺の方がきちんと離れて2回ずつ座り、丁寧に茶を出して頂きました。中腰や立膝ではなく、きちんと座ってお茶を出す、そういうところが大事なんだと感じました。しかし、もてなす側の日々の基本的なことを教える環境は、少なくなっていると思います。茶道の稽古やお寺に寄せていただいて、学校外で日本人としての伝統文化に触れながら所作や作法を自然に身につけていくことが、今の世の中では大切であると強く感じております。

**塩 沼** それがいわゆる「薫習」ということです。毎日お香を焚いてお堂で動行しますが、一日や二日では香りはありません。毎日お勤めをしていると知らない間に香りがどんどん染み付いてくる、これを「薫習」と言います。小さい頃から何度も何度も繰り返すことで身につくものがあり、その

中で人間として大事にしている基本的なことが三つあります。この三つは当たり前なことですが、社会に出てからの人間関係が円滑になる上で、すごく良いことです。まずは、親に口答えをしない。これは、将来社会に出た時に目上の人に対して嫌な思いをさせない、周りの人に対しても口答えをしないことに繋がる訓練です。二つ目は、好き嫌いをしない。これは、社会に出た時にやりたくない仕事でも、縁があった場合は精一杯自分がやる。やりたい仕事、やりたくない仕事を同じように心をこめて行なうことに繋がります。三つ目は、約束を守り、時間を守り、嘘をつかない。これを親が18歳までに教えていたお子さんは社会に出た時に基本ができていて、どこに行っても通用する一人前の大人になります。それが無く偏差値を優先したゆとり教育という時代があ



りました。この三つができていないまま若者が社会に出ると、会社が困ります。修身教授様をお書きになった森信三先生という京都の教育者の方は、「三」のつくまでの間に子どもにその三つを教えないと、一生できない可能性があると断言しています。「三」のつくまでというのは、つまり九つまでに返事・挨拶・靴を揃えるということができていないと一生できないとおっしゃっています。確かに若者たちが、修行道場に2年の教育課程で入ってくると、靴を揃えることを覚えないまま卒業する子がいます。人というのはなかなか変わらない、変わる確率は100%の内1%で99%の人は変わりません。というのは、人間は自分の悪いところは否定されたくない。自分の否を認めて反省し自己を顧みて改善することができるとは、はじめからできません。しかし、できない人は何回言ってもできない、変わる可能性は99%ありません。だから修行というのは厳しいのです。

**金ヶ崎** 今のお話しの通り、私も幸いなことに両親や祖父母にそういった基本的なことを知らないうちに教えて頂いたと思います。ですが私はお寺に入った時に、最初に「金ヶ崎くん、嫌いなものはあるかね。」と聞かれ、まだお客様気分もあり、正直に「私は漬物だけはどうしてもだめなんです」と言ってしまうました。そしたらその日から漬物当番になってしまい、毎日ぬか漬を漬けることになりました(笑)。

**塩 沼** ステーキが嫌いと言え



かったですね(笑)。

**金ヶ崎** 作務などであかぎれになつた手でぬか床の管理をするときは、しみるし臭い倉の中で作業をしています。そして、一日に100回くらい、作務や掃除をする中で「こんなことも知らないのか!!」と怒られていました。

**甘やかしては教育にならない。**

(塩沼大阿闍梨)

**塩 沼** 修行と勉強を終えて仙台に帰ってきたとき、ご家族や周りの仲間やお父さんのお友達などの反応はいかがでしたか?

**金ヶ崎** 「ご苦労さん。」と声を掛けてもらいましたが、周りの評価は良くわかりませんでした。それでも後から自分の中で、和尚様や先輩方が言っていたことに気付くことが多々ありました。短い3ヶ月間でしたが色々なことが得られ、感じ取ることができました。これからはやはり、私たち青

年が日本人としての価値観を見直す時期にきていて、更に子どもたちにもしっかりと伝えていくことが必要であると強く思っています。

**塩 沼** 私はありがたいことに32歳の時に大行満大阿闍梨(ダイギョウマシ)として仙台に帰ってきました。これは日本でも数名しかいないだけな称号で、それを32歳の若さでもらうわけです。うちは母子家庭ですので母と祖母がいる実家に帰るのですが、その時に私がいなくて、額に手を付いてあるお願いをしました。「今から息子が帰ってきました。32歳の若さで大行満大阿闍梨になりました。しかし、ただの32歳の世間知らずです。どうぞみなさんいじめてやってください。」と言いました。今の甘やかす親とは違います。

**金ヶ崎** そうですね。

**塩 沼** 世間を知らないから世間の厳しさを教えてやってほしいと、今思うとそれが私にとっては感謝でした。そういう話があったことを、10年後に周りの人から知らされました。10年間、母の知り合いとか親戚とか、みんなから冷たくあしらわれます。それで社会の常識や厳しさを学ぶことができました。よくよく考えたら19歳で奈良に行き、お寺は経験しても実社会を経験していません。社会がどのように動いているか、判子とか契約書で動いている社会というのを知らないのです。余談になりますが、仙台に帰ってきて宗教学人を取付する時に、どこで手続きをするのか知らず、県

庁に行つて1階の受付で「宗教学人は、どこで貰えますか?」と話ししました。受付の方はあつげに取られて「私学文書課に行ってください」と言われた。私学文書課でソファアに座らされて「宗教学活動なさっているのですか?」と聞かれたので「はい。お坊さんですか?」と答えました。「では、過去3年分の現金出納帳を見せてください。」と言われて、意味を理

解できませんでした。現金の「すいとう」つてあの水を入れるやつですか? (笑)。でも笑い事ではなく、世間知らずですからその程度だったんです。私学文書課からは「駄目です」という話になりましたが宗教学人が貰えないと困ります。ちなみに今、宮城県で宗教学人の申請が年間2000件ほどありますが、そのうち何件が認証されるかご存知ですか?

**金ヶ崎** わかりません、1500件くらいですか。

**塩 沼** なんと0件か1件です。そこで「世の中は厳しい」と感じました。修行はしたものの、やっぱり大学出たてと一緒に頭でつかちだったので、知識だけの人間が里に下りてきて、自分の器がまだまだ大きくなかったんでしょ。器が大きくなるということ世間の方が厳しく教えてく



だ。そのおかげで今の私があります。だから、金ヶ崎理事長に帰つて来た時のことを聞いたのです。  
**金ヶ崎** すばらしいお母様ですね。今のお話で思い出しましたが、私が龍光院を出てからも、年に数回行事などで寄せていただいていた時に、社会生活でストレスを抱えている方が数名おりました。今のお話の逆で日々の生活に対し、集中して何も考えずに目の前のことに向き合うことで、心のストレスが抜け去っていったのでしょう。掃除をして作務をして畑仕事をして3度の食事をいただいて、また次の日も同じことをする繰り返しで、色々なプレッシャーから解放され、



#### 塩沼亮潤氏プロフィール

昭和43年 宮城県仙台市生まれ。  
 昭和61年 東北高校卒業  
 昭和62年 吉野山金峯山寺で出家得度  
 平成3年 大峯千日回峰行入行  
 平成11年 吉野山金峯山寺1300年の歴史  
 で2人目の大峯千日回峰行満行  
 平成12年 四無行満行  
 平成15年 仙台市秋保に慈眼寺を建立  
 平成18年 八千枚大護摩供満行

まっさらに日々の生活に向き合い、病気を治していかれる方もおりました。考え過ぎて調子を崩した人がお寺で生活することで、自分と向き合い、ストレスから解放されたのでしょうか。

**塩沼** やはりこれからは、精神的にタフにならなければいけないです。逆境からのスタートと考え、調子の良いとき悪いとき、人生の良いとき悪いときを把握することが大切です。千日回峰行(※2)で学んだ哲学ですが、体調の良いときは少し抑え気味にして体力を調子の悪いときに回していく。調子が良いからといってそれに任せて行ったらどこかで息切れしてしまいますので、バイオリズムに左右されない安定した平均のペース配分が必要で、のようにタフな心を養う時代だと思っています。

**金ヶ崎** 基本的なことであったり、目上の方を敬ったり、礼節であったり、幼少のころから身につけていけばストレスにはならないと思います。そして逆境に向き合う機会がたくさんあれば、タフになっていくと思います。極端な例ですが、最近の小中学校は生徒をお客さん扱いしているように感じます。先生方も強く叱ることができず、想いを伝えられない。食事でも嫌いなものや、満腹だったら無理せず残していいという状況です。そのようにやっていたら、大人になり社会に出てから自己中心的であったり、無理をしなくてよいという話になってしまいます。無理やり食べさせることが良いことではないですが、残さないとか作ってくれた人に感謝をす

るとか、昔の教育にはきちんとした歴史的背景や理由があって、それが脈々と続いているのです。私たちは子どもたちに対し、このような昔ながらの価値観に、日々の生活の中で触れる機会を作っていくべきだと思っています。

**塩沼** いただきますの挨拶とか、もったいないという価値観を子どもたちに教えていくためには、素朴な信仰心が大切です。昔は神棚や仏壇がどの家にもあり、朝起きるとお参りしました。今は核家族になって神棚も仏壇もありません。お天道様が常に見ているという畏敬の念が幼少の頃から根付いていけば良いのでしょうか。宗教はああしろこうしろと時代の中で規則が多くなり、宗教は嫌いですという方の気持ちもわかります。しかし大切なのは、我々日本人が元々持っていた民族の宗教である神道と、その後他国より仏教が入って来て共に仲良く発展してきた素朴な信仰心です。お金でもなく強制でもありませんが、宗教は手を合わせるとか、ありがとうございます、ごめんなさいとか、基本的なことを教えてくれたと思います。そういう礼儀を口ではなく、大人が持っている雰囲気や教えることが大事だと思います。うちの師匠は「教育はある程度窮屈でなくてはならない、甘やかしては教育にならない」と言っていました。今の日本は大人が子どもの機嫌を取っているような感覚があり、子どもを甘やかします。それは海外に住む日系人、海外の人たちはわかっていて「なぜ日本

※2 山道を1日48km、1000日間歩き続ける荒行で、1300年間で成功者はわずか2人。その修行の2人目の達成者となったのが慈眼寺住職である塩沼亮潤氏。

は教育に対してもっとルールを厳しくしないのか」と指摘を受けました。

**日本の伝統文化や精神性を子どもたちや身近な人たちに発信していくことが大切。**(金ヶ崎理事長)

**金ヶ崎** 最近の若い子たちは、日本の伝統文化や精神性に強い興味を持っていると感じています。若者が海外旅行や留学で外国の人たちと接した時に、自国の文化について詳しく説明できないという経験をします。その子どもたちが帰国後に日本人の精神性や国民性など、国の文化について考えるようになっていきます。今後は、私たち青年が今まで経験してきたことを共有し、さらに子どもたちや身近な人たちに発信していくことが大切だと考え、今年色々な事業を計画しています。

**塩沼** 具体的にどのようなことを計画しているのでしょうか？

**金ヶ崎** 6月27日にアークホテル仙台にて、安岡定子先生をお呼びして「仙台JC親子論語塾」を開催いたします。主な目的としては、子どもたちに物事の道義を見極め正しく行動が取れる精神を養い、そして、その成長に親や大人が責任を持ち正しく導いていく意識を醸成し、大人のあるべき意識・考えを学んでいただきます。今後もより一層頑張ってくださいますので、どうぞよろしく願います。本日はありがとうございます。

**塩沼** ますます、ご発展していくことを期待しています。

## 塩沼さんのお話を伺って

塩沼大阿闍梨は、数々の厳しい修業を達成された方なので、はじめ私は物凄く緊張しておりました。

しかし、お会いしてみたら、

終始笑顔で笑いの絶えないインタビューになりました。

その一言一言は非常に含蓄があり、

社会や教育について体験を交えた

たくさんの為になるお話を伺えました。

特に、日本的な価値観を伝えていくことの大切さを

再認識させていただきましたので、

今後の仙台青年会議所の活動に活かしてまいります。



広報誌のぞみ402号のアンケートにご協力ください。

**塩沼亮潤氏の著書プレゼント!**

○プレゼント 「日本がもっと好きになる神道と仏教の話」著者 塩沼亮潤・竹田恒泰 5名様  
○応募締切 2015年9月30日(水)

○当選発表 当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

公益社団法人仙台青年会議所公式ウェブサイト

○ご応募

<http://www.sendai-jc.or.jp> よりご応募ください。

抽選で  
**5名様に  
プレゼント**

第46回

# 仙台七夕花火祭

2015年  
8月5日(水)

(時間) 午後7時～午後8時30分  
(会場) 仙台西公園周辺

「思いあいしあわせを実感できる仙台に向かって



ごあいさし

公益社団法人仙台青年会議所 2015年度

七夕花火祭特別委員会 特別委員長 高橋進伍

本年度も来たる8月5日(水)に仙台七夕花火祭を盛大に開催いたします。

仙台七夕花火祭は今回で46年目を迎えます。全国的に大変珍しい市内中心部から打ち上げる花火祭であり、仙台の象徴である広瀬川周辺から観望のできる花火祭です。まさしく市民の皆様とまちがこころをひとつに調和を保ちながら、開催されてきた歴史と独自性のある花火祭として開催されてきました。

本年度は、「思いあいしあわせを実感できる仙台に向かって」をテーマに掲げております。市民の皆様一人ひとりが、家族、恋人や友人など愛する方々としあわせな思い出を共有し「思い愛・想い合い・想い会い」を実感できる機会となることを願っております。そして、これからも仙台に住まう皆様が、地域を思い愛する「人と地域の調和」へとつなげてまいります。と考えております。



仙台七夕まつり協賛会(事務局) 仙台商工会議所

**仙台七夕まつり**  
8月6日(木)・7日(金)・8日(土)

当日でもOK! 花火見物の穴場  
**無料観覧席**

- 仙台二高グラウンド無料観覧エリア
- 追廻(臨時駐車場)無料観覧エリア



一人でもよし! 大勢でもよし! 早めに出かけて花火を待つのもよし! 安全なエリアで見ることができる無料観覧席は、トイレやゴミ箱も設置されているから安心して花火祭が楽しめます。頭上で繰り広げられる光のイリュージョンに酔いしれましょう!

無料観覧席のメリット

穴場で花火の迫力を堪能!

指定のエリアで安全に観覧!

早めのお出かけて花火気分満喫!

トイレ・ゴミ箱の設置で安心!



**7/1(水)**  
発売開始!

指定のお席でゆっくり観覧!  
**有料観覧席**

椅子に座ってゆっくり花火を堪能できる有料観覧席です。フード・ドリンク付きのテーブル席もご用意! 栈敷席で最高の花火祭の夜をお過ごしいただけます。

栈敷席のメリット

特等席で花火の迫力を堪能!

家族と仲間と恋人と、ワイワイ楽しく!

座ってゆっくり花火を堪能!

事前確保で当日はあわてず会場へ!

■ 有料観覧席購入のご案内 7月1日(水) 10:00発売開始 お早めにご購入を!

コンビニで

[セブンイレブン、サークルK・サンクス] チケットぴあ店内マルチコピー機でご購入いただけます。**QRコード** 629-778  
→詳しい購入方法は下記でご確認ください。

セブンイレブン <http://t.pia.jp/guide/sej-t.html>  
サークルK・サンクス <http://t.pia.jp/guide/cks-t.html>

[ローソン・ミニストップ] ローソンエンターメディア店頭Loppiでご購入いただけます。**QRコード** 23665  
→詳しい購入方法は下記でご確認ください。

<http://l-tike.com/guide/receipt.html#tempo>

[ファミリーマート] イープラス

Famiポートでご購入いただけます。  
→詳しい購入方法は下記でご確認ください。

<http://www.family.co.jp/famiport/eplus/>

プレイガイド/チケットぴあで

[チケットぴあの店舗]

- 仙台藤崎百貨店 ● 仙台エスバル
- イービーズ ● 八文字屋書店 泉店

■ チケット枚数制限について  
枚数制限は各プレイガイドによって異なりますので、店頭窓口にてお確かめの上ご購入ください。

枚数制限 12枚(イープラスは10枚)

当日券販売

売り切れの場合はご了承ください。

販売場所 ①西公園本部テント  
②桜の小道北側総合案内所

販売時間/8月5日(水) 15:00から

|   | 観覧席名          | 席種          | 金額           |             |
|---|---------------|-------------|--------------|-------------|
| A | 青葉山交流広場有料観覧席  | 指定席/テーブル席   | 4名 20,000円   | 1フード4ドリンク付き |
|   |               | ベアシート/テーブル席 | 2名 10,000円   | 2ドリンク付き     |
| B | 仲の瀬橋有料観覧席     | 指定席/マス席     | 2~3名 12,000円 | —           |
| C | 仲の瀬グラウンド有料観覧席 | 指定席/イス席     | 1名 3,000円    | —           |

※小学生以上有料。※未就学児など席を必要としない場合は無料となります。  
※車いすについて/車いすでの来場は可能です。当日受付にてお声掛けください。

ご協賛のお願い

仙台七夕花火祭は、企業、そして個人の協賛金で開催されています。頂いたご協賛は、公益社団法人仙台青年会議所が地域発展事業として主催する仙台七夕花火祭の運営費用に充てさせていただきます。ぜひご協力をお願いいたします。10,000円以上ご協賛いただいた方は、8月5日河北新報およびホームページに一覧としてご芳名を掲載させていただきます。

■ご協賛方法

銀行振込・クレジットカードの2種類となります。取扱いカードブランドは、VISA・Masterのみとなります。  
※詳しくはホームページをご覧ください

募金にご協力を



仙台七夕花火祭の街頭募金活動を行います。皆様の善意で仙台七夕花火祭を盛り上げましょう。

- 日時/6月27日(土)~7月26日(日) までの土曜日・日曜日、計10回
- 場所/藤崎前・三越前

みんなで仙台の夜空に大輪の花火を!

パートナーを募集します。

今年で46回目を迎える仙台七夕花火祭と一緒に支えてくださるボランティアパートナーを募集します。安全でクリーンな仙台花火祭をJC(仙台青年会議所)メンバーとともに実感しながら活動しませんか? 仙台市民のみならずの方で仙台の夜空に大輪の花を咲かせましょう。

■活動内容

- ・街頭募金活動(6月27日(土)スタート 7月の土曜日・日曜日の計10回)
- ・パートナー募集ポスターならびに、花火祭開催告知ポスターの掲示作業
- ・花火祭当日の各種ボランティア活動

■申込方法/専用申込書にて申込みください。

- ・郵送またはFAXの場合/下記の七夕花火祭特別委員会まで
- ・メールの場合/下記の七夕花火祭特別委員会ホームページ「応募フォーム」より
- ※募集ポスターQRコードからもお申込みいただけます。

【七夕花火祭パートナー事前説明会】

■日時/7月4日(土)18:45~19:50 ■場所/東京エレクトロンホール宮城 401中会議室



有料観覧席の購入および無料観覧席、ご協賛、パートナー募集の詳しい情報は、「仙台青年会議所」または「第46回仙台花火祭特別委員会」ホームページにてご確認ください。

【問い合わせ】公益社団法人 仙台青年会議所 七夕花火祭特別委員会

仙台市青葉区本町二丁目16-12 仙台商工会議所ビル8階 ☎022-222-9788 HP <http://www.tanabata-hanabi.jp/>

仙台七夕花火祭

検索



いつもどこかに遊び心を

# FLOWHIDE™

## GROUP

株式会社 FLOW-HIDE

宮城県仙台市青葉区国分町3丁目1-15-3F  
TEL&FAX 022-263-5474

変わらなければ

ならないもの、

変わってはならない

ものを見つめて

印刷・製本業務

企画・編集制作業務

出版業務

広告代理業務

広告・CM制作業務

イベント企画運営業務

映像制作業務

デジタル・コンテンツ制作業務

販売促進コンサルティング業務

### コマツ・コーポレーション

株式会社 小松写真印刷 | 仙台 | 秋田 | 鶴岡 | 新潟 | 山形 | 東京

〒980-0802 仙台市青葉区二日町14-5-3F tel.022-214-0071(代) fax.022-214-0072

東北分譲住宅販売株式会社は  
仙台七夕花火祭を応援しています。

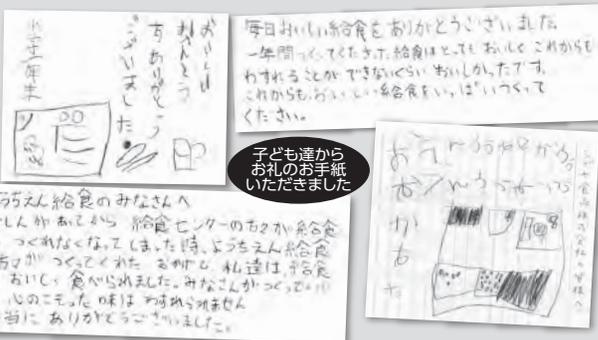
仙台市内の賃貸物件をお探しなら「東北分譲住宅販売」へ



東北分譲住宅販売株式会社

TEL:022-265-1196 FAX:022-262-2430

わくわくときどき  
おべんとう  
いただきます〜



子ども達からお礼のお手紙いただきました

頑張れ東北!  
復興に向けての当社の試み  
**1円募金**  
実施しました!

**200万円 寄付させて頂きました!**

シブヤ食品では、お客様から頂戴したお弁当金から毎日1食につき[1円]を当社負担にて義援寄付金に回させて頂きました。目標100万円でしたが、おかげさまで200万円を寄付することができました!復興に向けて頑張りましょう!



シブヤ食品(株) TEL.022-783-8560 FAX.022-783-8581

ようちえん給食 TEL.022-782-0821 FAX.022-782-0822

〒984-0002 仙台市若林区卸町東1-3-3  
<http://www.ss39.co.jp/>

# Together In Sendai

参加  
無料

## まちの魅力協働発信プロジェクト Together in Sendai



### ごあいさつ

まち  
仙台の魅力創造委員会 委員長 佐藤 利勝

本年、仙台の魅力創造委員会では、次世代を担う若者(学生)と仙住在住の外国人を集い、仙台の歴史や文化を学びます。第1回まちの魅力協働発信プロジェクトでは、伊達武将隊による演舞を通し

て仙台の歴史について、英訳を交えながら外国人の方にもわかるようにお伝えします。また、仙台・青葉まつり協賛会にも協力いただき、仙台伝統のすずめ踊りを学び体験して頂きます。その後、日本人学生と外国人の相互理解を図り、お互いの文化の違いや価値観の違いを理解するためにグループディスカッションを行ないます。そして、第2回目の事業までに自分たちで考えたまちの魅力を体験して頂き、まちのPRプランを考えて頂きます。それらを第2回目の事業でまちの魅力PRプランとして冊子にまとめ配布いたします。本年のまちづくり事業は学生と外国人、仙台JCメンバーが一体となり世界から愛される都市「仙台」をめざします。

### 第1回

- ◆まちの歴史・まちの魅力協働体験
- ◆伊達武将隊による仙台の歴史と演武
- ◆仙台伝統すずめ踊りの歴史と演舞
- ◆グループディスカッション『相互理解』

日時 2015年7月26日(日) 14:00開始

会場 エル・パーク仙台6階「ギャラリーホール」

仙台市青葉区一番町4丁目11番1号141ビル(仙台三越定禅寺通り館)

### 第2回

- ◆グループディスカッション『あなたが仙台のPR大使』

日時 2015年8月23日(日) 14:00開始

会場 仙台市シルバーセンター 7階「第1研修室」

仙台市青葉区花京院1丁目3番2号

※本事業は、仙台に暮らす18歳以上の学生や外国人の方を対象としております。

参加のお申し込み・お問い合わせ

公益社団法人仙台青年会議所 仙台の魅力創造委員会

TEL.022-222-9788 FAX.022-222-9786

<http://www.sendai-jc.or.jp/together2015/>

主催 公益社団法人仙台青年会議所

後援 仙台市/仙台・青葉まつり協賛会/アイセック仙台委員会/公益財団法人AFS日本協会/一番町一番街商店街振興組合

サンモール一番町商店街振興組合/おおまち商店街振興組合/クリスロード商店街振興組合/一番町四丁目商店街振興組合/名掛丁商店街振興組合

写真提供 宮城県経済商工観光国際観光課/公益財団法人 仙台観光国際協会/瑞鳳殿/株式会社街ナビプレス



3.11  
WED

# キャンドルナイト

## SENDAI CANDLE NIGHT 2015

ご報告



### 震災の風化を防止するとともに 「つながる」のメッセージを全国へ発信

3月11日(水)に第4回目となるキャンドルナイトを仙台勾当台公園市民広場にて開催しました。昼の部では慰霊祭の中継を行ない、震災で亡くなった方々を追悼し、夜の部では式典及びキャンドルナイトを行ない、震災の風化防止と「つながる」のメッセージを全国へ発信しました。キャンドルで使用する紙コップは事前に市内の小・中学校へ配布し、作成していただきました。一般ボランティアも当日参加を含めて多数ご参加いただき、想いが込められた事業となりました。

3月11日(水)に第4回目となるキャンドルナイトを仙台勾当台公園市民広場にて開催しました。昼の部では慰霊祭の中継を行ない、震災で亡くなった方々を追悼し、夜の部では式典及びキャンドルナイトを行ない、震災の風化防止と「つながる」のメッセージを全国へ発信しました。キャンドルで使用する紙コップは事前に市内の小・中学校へ配布し、作成していただきました。一般ボランティアも当日参加を含めて多数ご参加いただき、想いが込められた事業となりました。

また、「しあわせな黄色いハンカチプロジェクト(P15参照)」の推進活動を行ない、地域へ防災意識の向上を促し、さらに世界へ向けて防災意識と感謝の気持ちを発信するた

めに国連防災世界会議においてブースを出展し、プロジェクトをPRしました。  
今回、仙台市と協力をしながら広報活動を行なったことで、当日は悪天候にも関わらず例年同様多くの市民の皆様にご参加いただきました。さらに、国連防災世界会議の期間中も多くの発信の機会を設けることで仙台以外の地域にも「しあわせな黄色いハンカチプロジェクト」を伝えることができました。

また、「しあわせな黄色いハンカチプロジェクト(P15参照)」の推進活動を行ない、地域へ防災意識の向上を促し、さらに世界へ向けて防災意識と感謝の気持ちを発信するた

る年でもありました。今後は、キャンドルナイトをPRする手法を更に増やし、運営の行ない方を見直すことで、より一層地域に必要とされる事業としていきます。



メッセージが込められた紙コップ



常盤木学園高等学校音楽科の生徒さんたちによる合唱

### 担当者(あいさつ)



2015年度  
地域連携推進会議  
議長  
石井 健人

3月11日という市民にとって特別な日に開催する本事業は世間の関心も高く、震災の風化防止のためにも意義深い事業です。キャンドルナイトに使用する「しあわせコップ」の多くは市内の小中学校の協力で集めており、参加した市民だけではなく震災の記憶が無い子どもたちにも震災の風化防止やお互いに支えあうことの大切さを伝えられる事業となりました。また、昨年に引き続き展開した「しあわせな黄色いハンカチプロジェクト」は、市内の商店街や町内会に千枚の黄色いハンカチを掲げていただき、防災意識の向上に繋げることができました。今後も仙台JCとして3月11日の意味や過ごし方を考え、本事業をこのまちの未来のための事業としていくことが必要だと考えています。



# かかげよう 黄色にこめた おもいやり

毎年3月11日は、黄色い物を身に着けたり、黄色いハンカチやタオルをかかげて防災意識を高めましょう。

## しあわせな黄色いハンカチプロジェクト

救助が必要な人を早く見つけるために。迅速な安否確認が助かる命を救います。

### わが家は大丈夫!

「伝えることが思いやりです」

3.11は  
思いやりを  
確認する日

### 黄色いハンカチが安否確認の スピードアップ!

黄色いハンカチがあると、いちいちインターホンを押したり、ドアを叩いたりしなくても、外から一目で無事とわかり、すぐに次のところに安否確認に走れます。もしも目印が何もなかったら、中から応答があるまで無事かどうかわかりません。また、応答がない場合、一時的に留守にしているだけなのか、救助が必要な状態で倒れているのか判断できません。

### 「黄色いハンカチ」を準備しよう

大きく目立つ黄色い布ならなんでもOK! 「黄色いハンカチ」は、ハンカチでなくてもかまいません。タオルやTシャツなど、家にあるものでOK! 大きく目立つ黄色い布を用意してください。

### 「黄色いハンカチ」を掲げよう

#### 玄関先への掲げ方

特にルールはありません。自宅の玄関先の形状に合わせて、門扉に掛けたり、郵便受けにはさんだりして、外から見てわかりやすい場所に掲げてください。

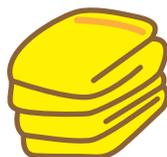
### 黄色いハンカチの使い方

#### 「災害発生時」

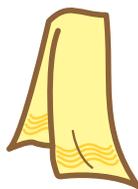
あのお宅、大丈夫かな?  
伺った方がいいかな?



黄色いもので玄関や門に掲げられるものであれば何でもOK!



タオル



手ぬぐい



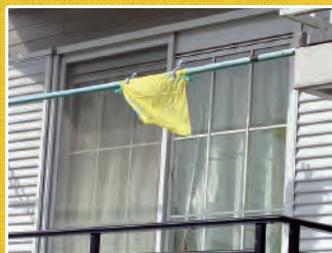
ハンカチ



Tシャツなど



はぎれ





# 仙台・長春友好交流会のご報告



金ヶ崎理事長と吳氏

になります。当時、中国の都市と友好関係を望んでいた仙台市は、気候・風土などが似た中国東北地方の都市との友好都市提携の希望を中国側に打診したところ、長春市がふさわしいとの提案があり、国際友好都市提携が成立しました。その後、2005年6月に民間外交を推し進めるべく仙台JICと長春市青年聯合会との友好締結を行ない、こちらも本年で10周年を迎えます。

今回は、本年度の事業計画にある「国際交流を目的とした事業」の実現に向け、東日本大震災以降途絶えて、昨年再開された交流を、更に進めるための訪問でした。

長春市青年聯合会との会談は、副書記の吳威氏及び聯合会メンバーと、昨年に引き続き青少年交流事業について2016年以降の開催に向け本格的に進ませるといふ申し合わせと、青年経済人同士の交流を主とした、仙台長春のビジネスマッチングの必要性についての話し合いをしました。

その後、吉林華僑外国語学院の総合学科・日本語学科を訪問し、金ヶ崎理事長を囲み学生の皆さんと座談会を行ないました。学生の皆さんに仙台について知って



会談の様子



会談参加メンバー



吉林華僑外国語学院の生徒さんたち

いただくため、仙台市が発行した中国語のパンフレットを元に仙台の魅力を紹介し、日本についての質問や感想など話し合われました。学生の皆さんは、全員私たち日本人と普通に会話し、内容も全て理解しており、すぐに通訳ができるレベルであり、勉学に対する意識の高さや熱意を感じました。学生の皆さんから「是非、日本で働きたい」という希望があり、就職の可能性や職業の適正など、質問の内容が非常に具体的であったことが印象的でした。

その晩は、外事弁公室主催の送別会を開催していただき、その中で仙台市長奥山恵美子氏より長春市長に宛てた親書を手渡し、奥山市長宛に返事をお送りくださるとご回答いただきました。

昨日、日中関係について各種メディアによって様々な報道がなされていますが、百聞は一見にしかずとの言葉通り実際に現地の方々と対話を行ない直接意思疎通を図ることにより、中国・長春に対してより良い理解を深めることができました。また、中国では長春市と仙台市の友好締結の経緯や締結後に行なわれている交流は、他の友好都市のよい手本になっています。我々も次の機会では、より多くのメンバーが参加して、長春との交流を深め、事業の実施に向けて前向きに活動してまいります。

この仙台・長春の友好促進は、日本と中国双方の世情等により他の機関が円滑に動けない中、私たちJICが持つ即応性を十二分に活かし、仙台市民と長春市民の明るい未来のため、今後も率先して進めてまいります。



長春市青年聯合会 副書記 吳威氏よりメッセージ

尊敬する仙台青年會議所の皆様こんにちは。長春市青年聯合会を代表して皆様のご来訪に対し心より歓迎いたします。長春市と仙台市の青年は長い友好関係を持っています。本年は長春市青年聯合会と仙台青年會議所の友好締結10周年というところで、この記念すべき年に皆さんをお迎えできたことを大変光栄に思っており、また我々の友好関係の大きな促進を期待しております。

長春市は中国でも有名な自動車、そして映画や文化の街です。また農業も発達しており、「杜の街」とも言われております。近年の経済発展は目覚ましく、世界各国から企業誘致も盛んに行なっています。また長春市青年聯合会は長春市最大の青年団体で、教育文化界、経済界、スポーツ界など各方面の関係者500名余りの会員で構成されています。このような青年団体同士が仙台市と長春市の友好の架け橋として機能することを願っております。

昨日、北京にて開催された中日友好交流大会にて習近平総書記は、両国各界関係者、特に青年世代が中日の友好事業に積極的に参画し、その交流の中で相互の理解を高め信頼関係を確立し、更なる友情の発展を願っています。このお話をされました。我々は今後、両会の友好交流事業について検討し、その努力により両市の青年の交流が促進できることを信じています。我々の永遠の友情を信じ、仙台JICの益々の繁栄とご多幸を心よりお祈りしております。ありがとうございました。

## 仙台JICの現状 合同女子会開催

6月某日、隠れ家のような趣のあるお店に素敵な女性たちが続々と集合。この日は仙台JICのOGと現役が集う女子会が開催されました。OGの先輩方10名、現役メンバー5名と計15名が参加し、和やかな雰囲気の中、会話にも花が咲きました。

女性が少数な仙台JICの中で活躍されてきた先輩方から、JIC活動と結婚や家庭、仕事との両立などアドバイスを受ける場面も会場内では見られました。

昔は、女性メンバーは2人だけという時期もあった仙台JIC。今回15名の参加者を見、仙台JICにも女性がこんなに増えたのね！と喜んでくださった先輩方、年齢も職種も違う女性たちが『JIC』という共通点だけで集った女子会。先輩方を前に少し緊張していた現役メンバーも先輩方の豊富な経験のおかげで親睦を深める事ができ、大変貴重な機会となりました。

女性の意見が反映され女性でも入会・在籍しやすい環境にするためには女性メンバーを増やしていくことが重要です。より一層女性メンバーが活躍できる仙台JICをめざしましょう。



# 和敬清寂

本年度、公益社団法人仙台青年会議所が掲げるスローガン「和敬清寂」しあわせを実感できる仙台に向かっての「和敬清寂」について考えます。

## そもそも和敬清寂とは

和敬清寂とは、茶道の基本心得「四規七則(しきしちそく)」四規を表した言葉です。茶道で、亭主と客が互いに心をやわらげ慎み敬い、茶室などの雰囲気清らかに保つことをいいます。「和」は亭主と客が和合し、お互いの存在を認め合うこと、「敬」は茶室では亭主と客、また身分の違う客同士が互いに尊重し合い、掛け軸、花、茶入れや茶碗などの道具もすべてに敬意を表して接するということ【主人と客の心得】、「清」は茶室にある道具は全て清潔に、心もわだかまりのない清々しい心であること「寂」は閑寂枯淡(かんじやくこたん)の美ともいえるべきわび茶の美意識を示して心静かな姿【茶庭・茶室・茶具などに関する心得】を表しています。



## 金ヶ崎理事長が考える和敬静寂とは



お互いところを開き通じ合うこと、そのためにはまず相手のことを知り、理解する

人を敬い自分を慎むこと自分をみつめ直すことよって敬うところは育まれる

清らかという意味外見だけではなく、精神面も清らかでなければいけない

これら3つを実践することにより得られた  
体験の積み重ねによって

# 寂

自らを鍛え上げ何事にも動じないのころ

「和敬清寂」の精神で仙台JCメンバーが  
地域のリーダーとして行動することが大切

## 金ヶ崎理事長が考える和敬清寂について

私たちJCメンバーは、青年として模範的な行動を示し、平日頃から地域のリーダーとして率先して行動していくことが求められています。私たちが和敬清寂の精神を持ってJC活動に取り組むことで家族や地域の人たち、仕事の関係者など身近な人たちとの信頼関係を構築し、その活動を理解していただくこ

とで皆さんの意識を変革し、それがやがて家庭や学校、職場や地域に広がり、お互いを尊重しあう人たちが増えていくことによって争いや蟻りが減ることをめざしています。

仙台JCは、市民の皆様と、多くのしあわせを実感できる仙台へ向かって行きたいと考えております。



01.  
23-25  
fri-sun

## 京都会議

1月23日(金)～25日(日) 京都国際会館にて京都会議が開催されました。新年式典では公益社団法人日本青年会議所第六十四代会頭柴田剛介君が、地方分権推進、交流人口拡大、歴史教育改革をJCMメンバーの成すべき3つの戦略とし、「すべては未来を生きる人のために、先駆けよう、JAYCEE。美しく先駆けよう。」と熱く力強い所信を全国の青年会議所メンバーへ向けて発信しました。



01.14  
wed

## どんと祭 裸参り

1月14日(水)どんと祭が開催されました。仙台青年会議所の伝統である裸参りも今年で30回目を迎え、冬の寒さが身に染みる気温の中、沿道からは多くの市民の皆様より激励の声をいただきながら、事故も無く無事盛大に終えることができました。現役会員にて大崎八幡宮の御神火をめざし、しあわせを実感できる仙台に向かっての一年の計を祈願いたしました。



02.17  
tue

## 第1回通常総会

2月17日(火)パレス平安にて2015年度仙台青年会議所第1回通常総会を開催しました。金ヶ崎理事長の挨拶後、審議事項として2014年度事業報告と並びに会計報告・会計監査報告(案)承認の件、2015年度監事選任(案)の件、2015年度出向者(案)承認の件など、各議案が審議され、満場一致にて可決承認されました。通常総会の開催を通して、改めてメンバー間の結束を高めることができました。



01.26  
mon

## 新年式典及び新春名刺交換会

1月26日(月)江陽グランドホテルにて新年式典及び新春名刺交換会を開催しました。第1部の新年式典では、金ヶ崎理事長の所信表明があり、本年度私たちが行なっていく運動の方向性を発信しました。そして、和敬清寂の精神で「しあわせな未来の仙台」をイメージした運動を展開する第一歩となりました。第2部の新春名刺交換会では、来場された皆様と親睦を深める大変有意義な機会となりました。



03.13  
fri

## 第3回例会 「創立例会」

3月13日(金)第3回例会「創立例会」を開催しました。本例会は、二部構成となり第1部では講師に竹田恒泰氏を招き「十七条憲法に学ぶ和のこころ」と題して古来より日本が有している和のこころの素晴らしさについて講演をいただき、第二部の懇親会では、現役メンバーと特別会員のきずなを深める機会として「明るい豊かな社会」を改めて特別会員と現役メンバーで話し合いました。



02.17  
tue

## 第2回例会 「相互理解で深めよう国際への意識」

2月17日(火)パレス平安にて第2回例会を開催しました。国際的機會において「和」の精神を持つて、お互いの関係性を深めることが必要であるため、一般社団法人大和青年会議所理事長の岡田誠二君を講師にお招きして「日本JCI相互理解プログラム」を活用し、仙台市在住の外国人約30人の方々との交流を行ないました。他国の歴史と習慣に関する違いを知り相手を尊重する心を育みました。



05.  
16-17  
sat-sun

第三十一回  
仙台・青葉まつり自主警備

5月16日(土)・17日(日)仙台市内各会場において春の風物詩「仙台・青葉まつり」が「新たな飛翔へ伊達な粋」をテーマに開催されました。まつり期間中は、晴天にも恵まれ、11基の山鉦巡行、すずめ踊りなど、多くのイベントが開催されました。今年も、仙台JCメンバーは、市民や観光客の皆様が、安全に楽しく過ごしていただくため、2日間に渡り、場内の自主警備を行いました。



04.15  
wed

第4回例会「温故知新  
先輩たちの想いを知り、更なる運動の展開へ」

4月15日(水)第4回例会を開催しました。高橋雅樹先輩、石沢裕一先輩、額田浩先輩の3名をお招きし、先輩諸兄が行なった事業について紹介を兼ねたパネルディスカッションを行ないました。各事業が行なわれた時代背景、事業実施までの課題、広報方法、そして継続事業の考え方や事業移管の難しさなどをお話いただき、現役メンバーにとって今後の事業構築に大変役に立つ内容でした。



06.  
11-14  
thu-sun

JCIアジア太平洋地域会議  
コタキナバル大会

6月11日(木)～14日(日)アジア・太平洋地域会議コタキナバル大会が開催されました。大会期間中は、香港やフィリピンの姉妹JCとの交流や、宮城の「ずんだ餅」や「桃生茶」を振舞い地域の食文化をアジアのメンバーに発信しました。アワードセレモニーにおいては、仙台JCの「ゆめ☆まちプロジェクト2014」がJCIアワード最優秀LOM長期的地域社会開発プログラムを受賞しました。



05.21  
thu

第5回例会  
「先人たちから学ぶ美しいこころ」

5月21日(火)エルパーク仙台にて第5回例会を開催しました。公益財団法人修養園伊勢研修センター講師寺岡賢氏をお招きし、先人たちが大切にしてきた文化や文明を学び、世界に誇るべき日本人のすぐれた精神性についてご講演いただきました。日本人としての誇りを持つことと受け継がれてきた精神と文化を見つめ直し次の世代へ伝えていく責任を自覚することの大切さを学びました。

◆編集後記

公益社団法人仙台青年会議所2015年度広報誌「のぞみ」をご覧いただきましてありがとうございます。本年度、仙台青年会議所は地域に根ざした「明るい豊かな社会」の実現に向け、「和敬清寂」しあわせを実感できる仙台に向かって「をスローガンに活動しております。その中で広報委員会は広報誌「のぞみ」、公式ウェブサイト、フェイスブック、LINE、Google+、YouTubeを活用し運動がより大きく広がるように広報活動を行なっております。今号では仙台JC金ヶ崎理事長と金峯山修験本宗慈眼寺住職塩沼亮潤氏が日本的な価値観の大切さをテーマとして対談を企画しました。大変貴重なお話しを聞く機会となりました。今後も広報委員会では仙台JCの活動を市民の皆様によりわかりやすく伝え、地域に根づく広報誌になるように努めてまいります。最後になりますが、広報誌「のぞみ」を発行するにあたりご協力、ご支援を頂きました皆様には心から感謝申し上げます。



のぞみ Vol.402  
公益社団法人仙台青年会議所  
発行人 公益社団法人仙台青年会議所  
〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町2丁目16-12 仙台商工会議所会館8F  
TEL.022-222-9788(代) http://www.sendai-jc.or.jp

- 広報委員会
- 担副理事長 熱海 秀宗
  - 担当室長 佐々木守世
  - 委員長 和田 冬樹
  - 副委員長 尾根 幸彦
  - 副委員長 鈴木 伊藤 相原 儀雅
  - 委員長 遠藤 正巳 亨
  - 幹事 熊谷 由大 淳志
  - 幹事 菊地 淳志
  - 幹事 長尾 美未
  - 幹事 佐藤 貴繁
  - 幹事 今野 淳志
  - 幹事 李 古川 島田 齋藤 謙士
  - 幹事 由美 崇正 悦平 拓

